

まつもと 公民館報



シリーズ 受け継ぎ伝える松本のたから 25

松本城にごう音が響く!!

迫力の火縄銃

砲術演武

ゴールデンウィーク初日の4月29日、観光客でにぎわう松本城本丸庭園で、「松本藩古流砲術演武」が行われました。

松本城鉄砲隊の皆さんが往時をしのばせる甲冑姿で、隊長の号令に合わせて行う一連の動作は、戦国時代を彷彿させられます。

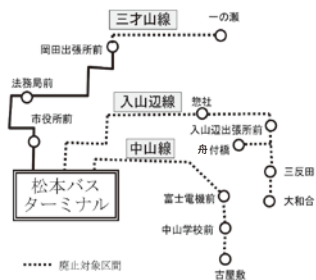
松本城鉄砲隊蔵赤羽コレクション会の理念を継承する鉄砲隊は、松本では年3回の砲術演武を行っています。また他市の演武にも参加して、松本城や火縄銃への理解を図りながら、文化の継承に寄与しています。

火縄銃の歴史を後世に正しく伝え、平和を願いながら…。

東山部バス路線廃止で 地域はどうなる？

「東山部3路線バス廃止へ」の報道(市民タイムス、3/30)は衝撃的でした。ついにここまで来たかという感じです。住民の足の確保、また、これから地域の在り方はどう変わっていくのでしょうか。市の対応と対象地域の取り組みについて取材しました。

アルピコ交通(株)が「9月末をもって廃止したい」と松本市に申し入れたバス路線は入山辺線、中山線(ともに全線)および三才山線(岡田出張所前〜一の瀬)です(左図)。



松本市地域主導型 公共交通事業の活用を

市では路線廃止の申し入れを受け、その地域が本当に必要なとし、使い勝手の良い交通手段を検討する話し合いを、地域と始めています。市は、

平成28年度から地域主導型公共交通事業補助金の制度を見直し、補助金額を約10倍最大850万円)として支援するほか、運行の計画段階から地域と一緒に検討する体制を整えました。

入山辺線

「こんな山辺にするじゃん金」が交通弱者支援

入山辺線は、大和合、三反田、舟付橋行が運行されています。一日の本数は、平日が松本行が8本、逆が6本。土日祝日はどちらも5本です。

バス利用の実態

4月23日(土)と25日(月)の朝、入山辺各バス停から乗車した人数を調査しました。23日7時47分付松本行2人、25日7時9分松本行4人、7時44分松本行8人

8時35分大和合松本行12人
①「乗客の声」

バス停で、路線廃止についてご意見をお聞きしました。
①バスで通院しているのに、無くなると非常に困る(年配の女性、複数)。
②バスが無くなれば、自転車になるが、帰りは坂道できつい(男性2名)。
③免許証を返してしまったのでバスしかない(年配女性)。

地区の取組み

入山辺地区では、すでに福祉ひろばへの送迎が成果をあげていますが、これを進めている「入山辺地区の将来ビジョンを考える会」(通称「こんな山辺にするじゃん会」)が28年度の計画に、「交通弱者支援」を掲げており、行政とタイアップした対応が期待されます。

三才山線

地元運営組織の立上げを

本郷地区内の三才山線廃止に伴う該当町会は、三才山、稲倉、洞の3町会で、この4月から5月に地元説明会が開催されました。住民からは「バスが無くなると困る」との切実な訴えや、「これから高齢になったらバスを利用したい」との声が出されました。また、本郷地区では、数年

前から住民有志による会員バス「みんなのバス」を走らせ、住みよい地域を作ろうと、「地域を守る会」の取組みも始まっています。行政の補助に頼らず、2千人の会員を集め、本郷地区にバス2台を走らせようという大きな構想です。太田代表は「バスで結ばれることで、住民同士がもっと交流できれば」と、地区の未来を熱く語っていました。

先の説明会で市の補助が最大850万円出るとの話を受け、地元運営組織の設立に向け「みんなのバス」との調整が始まろうとしています。



中山線

専門委員会を立ち上げ検討

中山線は、松本〜古屋敷間を平日4:5往復しています。土日祝日は運休です。中山地区は、いち早く専門委員会が立ち上がりました。

中山は、路線バスが運行している県道までの距離が長く、急坂でもあり、地域内を細かく回る小さいバスがあれば便利です。また、買い物は主に庄内地区に出る方が多く、そこまでの足をどのようにするのか、市との話し合いにより、補助金制度を導入するなどの意見があります。今後は、専門委員会を中心に検討が行われます。

ちよこど 松本さんぽ

辰巳の御庭でキャンドル・ナイト

4月1日の夜、コヒガンザクラが咲く小公園で、200本のキャンドルが点灯されました。緑町みどり会が企画した3年目のイベントで、近隣の住民や仕事帰りの人々が訪れていました。淡い灯りが照らす桜は、昼とは違った雰囲気、春を迎えた喜びを満喫できました。





ちょっと緊張、菅谷市長に表敬訪問

ストックホルムから、南へ車で15分程行ったところにある、ソッレンテューナ市の視察で唯一の松本市

視察で唯一の松本市

地方都市の地域づくり、特に社会教育や福祉の取り組みを対象とする視察は珍しく、松本市の公民館活動を研究している日本社会教育学会副会長の、松田武雄名古屋大学大学院教授が松本市を視察先に選び、実現しました。

活動の盛んな松本市へ

スウェーデン視察団が松本へ
スウェーデンの社会教育や社会福祉研究者、市の関係者らが4月4日、地方都市としては唯一松本市を訪れ、公民館や福祉ひろばの活動を視察しました。

写真でつづる まつもとの今昔②⑧

～ 外堀のケヤキ ～



昔

(1998.5 写真提供: 日本報道写真連盟)

市役所北西の外堀にある、石垣の横から上に伸びたケヤキの大木。石垣を保護するために伐採された。



今

(2016.4.29 撮影)

補修された歩道の向こうには、太鼓門や大名町のビルが見える。

熱心な質疑応答

スウェーデンには公民館や

察団一行は、3月30日に来日し、まずは首都圏での視察を行いました。
当日は、菅谷松本市長を表敬訪問したあと、鎌田地区公民館・福祉ひろばで、地区住民や公民館活動に携わる皆さんと、手作り和菓子を味わったり、意見交換を行ったりしました。

最後に視察団の一人から「三年前に公民館活動の存在を知りました。国には類似施設

持ち帰って生かしたい

それに付随する組織が無く、視察団の方はイメージしづらい様でしたが、なぜ公民館と福祉ひろばが分かれているのか、活動への若者の参加が少ないのはなぜか・行事の人集めの工夫は・などの活動内容に関する質問や、公民館や福祉ひろばの運営資金はどこが負担しているのか・地域づくりの活動のフォローをしている地区公民館の職員はどのような研修をしているのか・など運営に関わる質問も出て、熱心な意見交換が行われました。



美味しい！手作り桜餅

設も市民活動の統括組織もありませんが、松本市の取り組みを住民活動のモデルとなる組織として活用していきたい」とのことでした。
視察先となった松本市も、これを機会にもう一度公民館活動を見直し、今後に生かせればと思います。

おこひる

冬から春にかけて、松本地域の風物詩として、畑の砂を巻き上げる季節風がある。市中心部から南西方向を見ると、時に煙ったように黄色くぼんやりと、時に竜巻のように上空からおりる、細長い渦が見受けられる。洗濯物は外に干せないし、窓をしつかりと閉めても、砂が家に入り込んでくる▼それらから家を守るために発達してきた屋敷林。古くから多くの家の周りに備えられており、景観を際立たせている。田植のために水を張った水田に映り、冬の雪をかぶったアルプスを背景に力強く立つ。この地域では、杉・唐松などの針葉樹の立木を、たくさん並べて季節風を防ぐ形を取っている▼一方、私が育った「からつかぜ」の地域では、常緑広葉樹を垣根のように編んだ「かしぐね」が多く見られる。柵の木を並べて植え、その枝を組み上げて垣根としている。より密集させ二階の屋根も守る高さに育て、家の北側西側に備えられている▼県境を接している隣の県であるが、このような違いがあることに気付いて、風土や風習などの違いを調べてみたいと思った。

地域探訪

歩まじつ松本!

28

白坂地区チャレンジコース

白坂地区には六つのウォーキングコースがあります。その中でも様々な歴史が凝縮されたチャレンジコースを歩いてみました。

マップでは北部公民館がスタートになっていますが、白坂地区公民館に移転したため、城山公園駐車場から、マップとは逆方向へ歩いてみました。泉小太郎の小さな祠を見て、放光寺から秋葉神社・弁財天を通り、山王山古墳を目指しました。古墳の場所がわからず、ご近所の方に尋ねて、見つけました。

旧陸軍墓地を正面から見ると、ためにコースから外れて、そのまま右に見ながら急坂を下り正隣寺へ向かいました。

ちょうど外に出ていた住職にお話を聞いたところ、川島芳子の遺骨の一部が、京都の高僧により日本に持ち帰られ、埋葬されているとのこと。そこには川島浪速ほか川島家の墓石がならんでいました。義民塚にも足を延ばそうと思いましたが、回り道になるのでまたの機会とし、城山水道施設と、奈良井川の風景を左手に見下ろしながら、城山公園への急坂を息を切らしながら登りました。



公園には犬甘城址の歴史案内があり、また、西側の丘には松尾芭蕉や杉田久女の句碑、浅井洌の歌碑などが点在し、マップ記載以外にも名跡が多く見応えのあるコースです。距離3・4キロメートル所要時間45分の紹介になっていますが、当日は寄り道が多かったため約2時間かかる、まさにチャレンジコースでした。



安のある人もステップアップしていけるように工夫されています。白坂地区公民館の内藤公民館長に話を聞いたところ、地区ではコースにこだわらない史跡巡りの企画も考えているそうです。

その他、比較的平坦な市街地コースは、一休みできる場所や公共の施設などを配し、体力に不安のある人もステップアップしていけるように工夫されています。

新任公民館職員

●公民館長

第一地区公民館	阿部康之助
第二地区公民館	上兼 誠市
第三地区公民館	田中 正秀
城北公民館	草間 秀正
庄内地区公民館	浦澤 和利
松南地区公民館	柏澤由紀一
芳川公民館	松澤 宗利
寿台公民館	下村 純
松原地区公民館	富岡 詔子
岡田公民館	多田 健
里山辺公民館	古波田 守
波田公民館	波田 守
●公民館主事等	
中央公民館	草間 厚伸
中央公民館	小池 由華
第三地区公民館	中條 陽
庄内地区公民館	奥原 直弥
島立公民館	宮崎 裕太
松原地区公民館	小林 祐介
岡田公民館	小原 稔
安曇公民館	小原 稔

平成28年度 館報全市版編集委員

第一	田内 正一
第二	井上 真由巳
第三	上條 恒嗣
城北	赤羽 陽介
庄内	山本 治
松南	山岸 信一
芳川	大和 靖
寿台	征矢 野邦彦
松原	後藤 京子
岡田	野本 晃大
里山	川野 悦子
波田	内丸 隆
里山	伊藤 和彦
波田	川上 弘
里山	島林 朋実
波田	立藤 寿美子
里山	村山 茂
波田	神田 宮澤 かつ恵
里山	林井 上 治夫
波田	賀田 正幸
里山	菅田 金幸
波田	芳川 金幸
里山	寿台 戸田 道雄
波田	松原 荒井 かほる
里山	岡田 大久保 誠
波田	入山 三ツ山 栄勇
里山	里山 横山 俊作
波田	今井 野尻 和彦
里山	内田 加藤 昭仁
波田	本郷 久保 みち子
里山	四賀 松村 京子
波田	安曇 上條 祐史
里山	川上 裕樹
波田	奈川 奥原 鉄雄
里山	梓川 森 正徳

地産地消のかんたんレシピ

カリカリの絶品
『チーズせんべい』
レンジでチンするだけでメチャうまい!!

材料：スライスチーズ、とろけるチーズ

1. レンジ皿にクッキングシートを敷く
2. チーズが重ならないように並べて、レンジで5分
3. 焦げ目が付いたら出して冷ます

